

修士課程科目(R02)		授業形態	講義	先端バ ^イ ：必修2単位 高度メ ^イ カル：必修2単位 グ ^ロ バル医科学：必修2単位
科目名	人体の構造と機能		ナンバリング コード	先端バ ^イ ：GMDMFB1001 高度メ ^イ カル：GMDMAM1001 グ ^ロ バル医科学：GMDMG1001
テーマ	人体の基本的な構造と機能を学ぶ			
開講時期	1年前期 月曜日の6時限目 (<u>*ただし初回のみ16時20分から19時30分</u>)			
授業場所	リアルタイム配信授業 (Zoom)			
担当教員	小賤 健一郎(遺伝子治療・再生医学分野)			
G I O	1	ヒトを構成する細胞と組織の構造と機能を学ぶ。		
	2	ヒトの体を構成する器官系の働きを学ぶ。		
S B O	1	ヒトの体の位置関係をあらわす用語を正確に使える。		
	2	ヒトの運動器系の形成過程と構造や働きを説明できる。		
	3	ヒトの防御系を構成する構造と機能を説明できる。		
	4	ヒトの呼吸器系を構成する臓器の構造と機能を説明できる。		
	5	ヒトの消化器系を構成する臓器の構造と機能を説明できる。		
	6	ヒトの泌尿生殖器系を構成する臓器の構造と機能を説明できる。		
	7	ヒトの循環器系を構成する臓器の構造と機能を説明できる。		
	8	ヒトの体を調節する内分泌・神経系の基本的構造と基本的機能を説明できる。		
授 業 内 容 (90分 × 15回)				担 当 者
1	解剖学総論	ヒトを構成する基本単位である細胞と組織		入江 理恵 入江 理恵
2	上皮組織と結合組織			伊地知 暢広
3	筋組織と神経組織			三井 薫
4	ヒトの外皮系の構造と機能			入江 理恵
5	ヒトの骨格系の構造と機能			入江 理恵
6	ヒトの筋系の構造と機能			徐 健軍
7	ヒトの循環器系の構造と機能			蓑部 悦子
8	ヒトのリンパ系と免疫系の構造と機能			小賤 健一郎
9	ヒトの呼吸器系の構造と機能			桑木 共之
10	ヒトの消化器系の構造と機能			楠本 郁恵
11	ヒトの泌尿器系の構造と機能			三井 薫
12	ヒトの生殖器系の構造と機能			入江 理恵
13	ヒトの内分泌系の構造と機能			河野 純
14	ヒトの神経系の構造と機能			柴田 昌宏
15	評価試験 (レポート提出)			
科書・参考書	参考書：「ジュンケイラ組織学 第5版」坂井建雄、川上速人 監訳、丸善「トートラ 人体の構造と機能・第4版(原書13版)」、桑木共之他編訳、丸善			
評価基準 および方法	出席状況や発言状況、レポート、評価試験(80%)などで総合的に判定する			

アクティブ・ラーニング	方法：学習の振り返り（ミニッツペーパー、授業シート、ポートフォリオ等） 回数：15回中1回	
時間外対応	オフィスアワー	
	メール・HP	http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~anatomy2/education.html 小賤健一郎（ kosai@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp ） 入江理恵（ maezono@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp ）
	授業後	授業後に相談等の対応をおこなう